

第2学年 社会科

織田信長・豊臣秀吉による統一事業①

(教P106～107 歴史の学習P4～5に対応)

今回は、織田信長・豊臣秀吉が、どのように全国統一を進めたのかを学習していきましょう。

まずは第1弾！織田信長についてです。ノートをとる時の参考にしてください♪

課題

織田信長と豊臣秀吉は、どのように全国統一を進めたのでしょうか。①

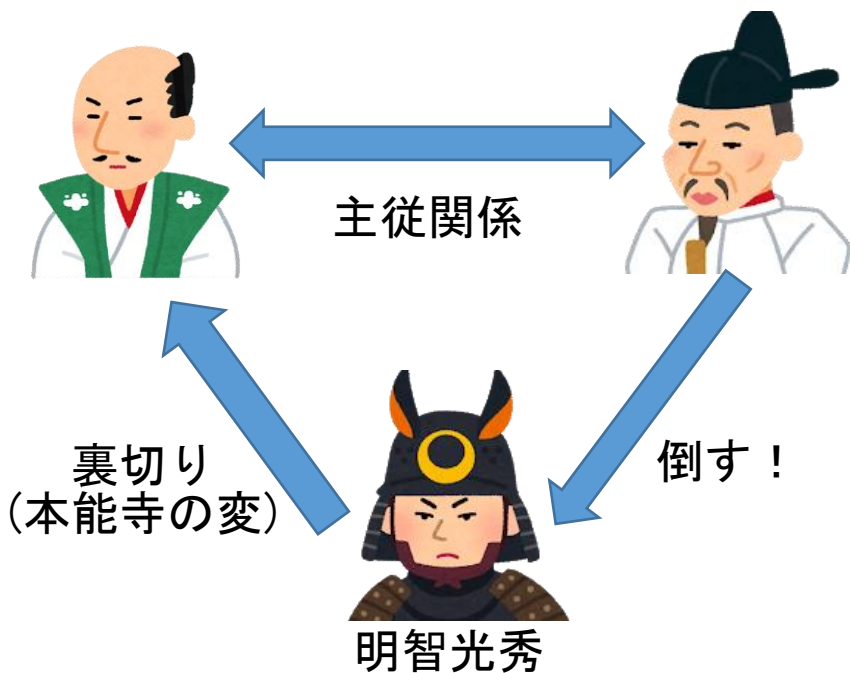
【織田信長の場合】

年代	できごと
1560年	おけはざま いまがわよしもと 桶狭間の戦い（今川義元を破る）
1573年	室町幕府を滅亡させる
1575年	ながしの 長篠の戦い 織田信長 VS 武田軍 →鉄砲を有効に活用する
1576年	あづちじょう 安土城をつくる
1582年	本能寺の変で自害 →豊臣秀吉が明智光秀を倒し、 信長の後継者となる



てんかふぶ
「天下布武」
(てんかふぶ) をかけ
天下統一を目指す

【本能寺の変と秀吉】



戦いに強いだけじゃない！信長がおこなった政策

経済政策

○ 楽市・楽座の実施

➡ 誰でも自由に商売をしてOK！ ➡ 城下がにぎわう！



楽市・楽座が出される前は、どうだったかな？



宗教政策

○ キリスト教を保護

➡ 仏教勢力は弾圧する。

ひえいざんえんりやくじ
・ 比叡山延暦寺を焼く。🔥

いっこういっき
・ 一向一揆(浄土真宗の信者たちおこした抵抗運動)をおさえる。

なぜキリスト教を保護すると、どんないいことがあるかな??

織田信長による「天下統一」のまとめ

鉄砲を有効に使った戦術で戦いに勝利した信長は、城下町や商工業の発展にも努めるとともに、自分に従わない仏教勢力を弾圧するなどして天下統一を進めた。

【豊臣秀吉の場合】

年代	できごと
1582年	^{たいこうけんち} 太閤検地が始まる
1588年	刀狩令が出される
1590年	全国を統一する
1592年	朝鮮に出兵（ ^{ぶんろく えき} 文禄の役）
1597年	再び朝鮮に出兵（ ^{けいちょう えき} 慶長の役）
1598年	秀吉が病死する

秀吉は朝廷から
^{かんぱく}
「関白」に任命されるほど
の力を持ちます。
関白をやめてからは、
^{たいこう}
「太閤」と呼ばれたよ。



※「関白」は公家のトップ
天皇を補佐して政治を行う役職のことです。
大出世！

主な政策

○ 検地（太閤検地）

➡ 土地の広さや所有者、^{こくだか}石高を調べ記録
（統一したもののさしや、マスの活用）

➡ 全国各地の生産量を把握して
効率よく年貢を納めさせた。

^{こくだか}「石高」って何？

土地の面積とよく作物がとれる土地かを調べる（検地する）と、1年間でどのくらいのお米がとれるかが分かる。

1石＝お米約150kg分

○ 刀狩令

へいのうぶんり
兵農分離

➡ 武士と農民の区別

農民から刀だけでなく武器を取り上げる

○ 2度の朝鮮出兵

➡ 明の征服を目指し朝鮮に兵を送るが、
武士や農民の負担が重かった。

1回目 ^{ぶんろく} 文禄の役

大名間の対立が生まれる

^{りしゅんしん} 李舜臣（明）が率いる水軍に負ける

2回目 ^{けいちょう} 慶長の役

朝鮮出兵中に秀吉が病死

→ 豊臣氏の没落へ

宗教政策

○ バテレン追放令

➡ キリスト教の弾圧



信長は、キリスト教を保護
していたよね・・・秀吉は
何で反対したのかな？



豊臣秀吉による「天下統一」のまとめ

信長の築いた土台をもとにし、大名を従えて全国統一を成し遂げた。また検地(太閤検地)や刀狩を行い、年貢の義務や身分を区別することで、社会の安定を図った。